

2007年度インカレ ロング・ディスタンス競技者数配分について

2007年4月8日

技術委員会 委員長 西脇 正展
インカレ競技者数配分担当 吉村 充功

2007年度インカレ ロング・ディスタンス競技部門の各地区学連、個人への競技者数配分について「日本学生オリエンテーリング選手権ロング・ディスタンス競技競技者数及びその配分に関する規則」に基づき、以下のように配分する。なお、発表が大幅に遅くなったこととお詫びする。

《地区学連枠》

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
男子	15	4	20	8	12	2	61
女子	9	3	20	3	4	1	40

※男子の配分計算(配分規則3.2)において、小数の端数処理に同点が生じるため、同点の地区学連にすべて配分した結果、配分数が1枠多くになっている。

《前年度個人実績枠》

〈男子〉 茂木 堯彦(東京3) 〈女子〉 井手 恵理子(日本女子3)
 西村 徳真(京都3) 臼倉 由起(岩手3)
 杉山 尚徳(東北3) 阿部 ゆかり(東北2)

※以上の者は、2007年度において、インカレ実施規則第4条第1項の参加規定を満たす場合、地区学連枠とは別に出場資格を得る。(配分規則2.2)

※全員がエントリーした場合、総競技者数は男子64名、女子43名となる。

以下、第3条および第4条に基づく地区学連枠の配分計算の過程を示す。

〈男子〉

(地区学連前年度実績枠)

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく、前年度インカレロング30位以内の人数	8	1	11	4	6	0	30
配分計算	12.8	1.6	17.6	6.4	9.6	0.0	-
初期配分数	12	1	17	6	9	0	45
小数切り上げ数	1	1	1	0	1	0	4
最終配分数	13	2	18	6	10	0	49

配分数

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(3.1)学連枠	2	2	2	2	2	2	12
(3.2)前年度実績枠	13	2	18	6	10	0	49
最終配分数	15	4	20	8	12	2	61

〈女子〉

(地区学連前年度実績枠)

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(4.2)に基づく、前年度インカレロング20位以内の人数	5	1	11	1	2	0	20
配分計算	8.5	1.7	18.7	1.7	3.4	0.0	-
初期配分数	8	1	18	1	3	0	31
小数切り上げ数	0	1	1	1	0	0	3
最終配分数	8	2	19	2	3	0	34

配分数

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(4.1)学連枠	1	1	1	1	1	1	6
(4.2)前年度実績枠	8	2	19	2	3	0	34
最終配分数	9	3	20	3	4	1	40

以上